

表象文化論

1. 職名・募集人数

講師 1 名（テニユア・トラック教員）

2. 所属

世界言語社会教育センター

3. 担当予定科目

(1) 大学院総合国際学研究科博士前期課程世界言語社会専攻・言語文化コースの科目

(2) 学部の担当予定科目は、以下のとおりです。

- ・世界教養プログラム科目（基礎演習、教養科目、GLIP 英語科目など）
- ・言語文化学部専修プログラム科目（導入科目、概論科目、専門科目など）

その他、年度によって必要な科目ないしはリレー講義の一部

4. 専門分野

表象文化論・現代思想

5. 応募資格

専門分野に関し、極めて高度の教育研究上の指導能力を有し、書類の提出時において以下の全ての要件を満たす方とします。

(1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有する方、または博士学位取得計画を具体的に提出することができる方

(2) 表象文化論（現代思想を含む）に関する研究上の優れた業績を有する方

(3) 映像論・身体芸術・ポップカルチャーをはじめとする表象文化論の諸領域、ならびに現代文化を分析し理解する際に重要となる諸理論、思想について幅広く学部レベルの教育（入門的講義や専門演習・卒論指導）、および大学院での教育を行うことができる方

(4) 必要に応じて英語で講義、指導が行える方。なお、国籍は問いませんが、日本語で支障なく教育・研究指導および校務を行うことができる方

(5) 本学の教育理念に合致した教育活動ができ、かつ、大学の行事・業務・運営等に積極的に関与できる方

6. 採用予定日

2023 年 4 月 1 日

7. 任期

採用日から 4 年間

4 年目に行われる審査においてテニユアの付与が認められた場合は、任期の定めのない教員に移行します。テニユアの付与が見送られた場合は、転出等の準備のために、最長 1 年間任期を延長することができます。

8. 待遇

(1) 給与

年俸制(年俸額は職務経験や業績等に基づき決定し、年俸額を12月で割った額を毎月支給)
税金及び社会保険料(雇用保険料、共済組合掛金)の自己負担分を控除する。

(2)勤務形態

専門業務型裁量労働制(週38時間45分相当、1日7時間45分相当)

(3)休日・休暇

国立大学法人東京外国語大学職員勤務時間、休暇等に関する規程による。

休日：原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)ただし、業務の都合上、上記休日を勤務日として勤務することがある。

休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇

(4)社会保険

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入する。

(5)試用期間

あり(6か月)

(6)退職手当

支給あり

9. 提出書類

(1)履歴書(本学所定様式「履歴書」)

(2)研究教育業績一覧(本学所定様式「研究教育業績一覧」)

(3)主要研究業績 3点

- ・いずれも、単著または筆頭著者のものに限ります。
- ・博士の学位を有している方は、必ず博士論文(博士論文を基にした出版物を含む。)を含めてください。博士学位未取得の方は、取得に向けた具体的な計画書を、上記の主要研究業績とは別に提出してください。
- ・選考の過程で、追加提出を求めることがあります。

(4)主要研究業績の概要(本学所定様式「主要研究業績の概要」1点に1枚程度)

- ・上記(3)の主要業績3点それぞれについて、日本語または英語で記述してください。

(5)これまでの教育研究の概要及び今後の教育研究の計画(本学所定様式「これまでの教育研究の概要及び今後の教育研究の計画」2枚以内)

(6)本学の教育研究及び業務に携わるにあたっての抱負(A4判横書き 様式自由(日本語)1,000字程度、英語の場合は400語程度)

(7)応募書(本学所定様式「応募書」)

(8)選考過程の中で、参考となる意見を伺える方2名の氏名・所属・職名・メールアドレス(ただし、本学関係者を除く。)

なお、以下の点にご留意ください。

(9)提出書類のうち本学所定様式のものは、以下のWebサイトよりダウンロードして作成してください。

<http://www.tufs.ac.jp/other/recruit.html>

(10)上記の全ての書類を作成し、(3)主要研究業績を除く(1)、(2)、(4)、(5)、(6)、(7)、(8)の順に通して1つのPDFファイルにまとめ、ファイル名を「〇〇△△(表象文化論教員公募).pdf」としてください。

※：〇〇△△の部分は、氏名を記載してください。

(11)主要研究業績については、データ量が大きい事も予想されますので、研究業績1点ずつをPDFデータにして頂き、下記例示のようなファイル名でのアップロードをしてください。

「〇〇△△主要研究業績 1. pdf」

「〇〇△△主要研究業績 2. pdf」

「〇〇△△主要研究業績 3. pdf」

※：〇〇△△の部分は、氏名を記載してください。

10. 応募期限

エントリー期限は、2022年8月23日(火) 17時00分(日本時間)

提出書類アップロード期限は、2022年8月30日(火) 17時00分(日本時間)

11. 応募方法

(1)応募者は、51repe@tufs.ac.jp のメールアドレス宛に自らのメールアドレスを記したエントリーメールを送付してください。その際のメールの件名は「エントリー(表象文化論教員公募)」としてください。

エントリー期限：2022年8月23日(火) 17時00分(日本時間)

(2)エントリーメールの受信後、本学より応募者のメールアドレス宛に提出書類をアップロードするためのURLを通知します。

※エントリーメールの送信後、2日(土日祝日及び8月9日から12日を除く)を経てもアップロードURLが通知されなければ、52rept@tufs.ac.jp のメールアドレス宛に必ず連絡してください。

(3)PDF化した提出書類を、指定されたURLにアップロードしてください。

提出書類のアップロード期限：2022年8月30日(火) 17時00分(日本時間)

※アップロード後には本学から受領確認のメールを送付します。アップロード後、2日(土日祝日及び8月9日から12日を除く)を経ても受領確認メールが届かなければ、52rept@tufs.ac.jp のメールアドレス宛に必ず連絡してください。

12. 選考方法

(1)選考は、書類審査及び面接により行います。

(2)面接は書類審査合格者を対象とし、これに係る経費は応募者の負担とします。なお、面接はオンラインにより実施することもあります。

(3)面接の実施にあたっては、事前にシラバス等の提出をお願いする場合があります。

(4)面接では、模擬授業の実施をお願いする場合があります。

(5)面接は、9月下旬に実施する予定です。

(6)最終候補者に対しては、12月上旬頃に本学役員による面接を実施します。

(7)応募締め切りから最終決定までには少なくとも4か月の期間を要し、採否の結果は2022年12月末頃までに通知する予定です。

13. 連絡先

東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授・言語文化部門長 佐野 洋

E-mail：52rept@tufs.ac.jp

お問合せは上記宛E-mailに日本語をお願いします。

14. その他

(1) 大学の概要等については大学ホームページをご覧ください。

<http://www.tufs.ac.jp/>

(2) テニユア・トラック制規程は、下記の URL を参照してください。

[http://www.tufs.ac.jp/common/is/soumu/kitei/09_90_17daigakuin_sougoukokusaigakuk
enkyuuin_tenured-track_kitei.pdf](http://www.tufs.ac.jp/common/is/soumu/kitei/09_90_17daigakuin_sougoukokusaigakuk
enkyuuin_tenured-track_kitei.pdf)

(3) 提出書類に含まれる個人情報、本人人事選考以外の目的には利用しません。

(4) 相当な理由があれば、着任時期について考慮することがあります。

(5) 本学では男女共同参画を推進しております。

(6) 受動喫煙を防止するための措置：敷地内禁煙（屋外喫煙場所あり）